



主権  
在客

# ようざん通信 / 6月号

第111号 平成29年6月15日発行



## 「石飛先生にご講演いただきました」



5月17日(水)特別養護老人ホーム・芦花(ろか)ホーム常勤医である石飛幸三先生をお招きし、第15回認知症介護研修会を高崎総合福祉センターたまごホールにて行ないました。当日は多くの方にご参加頂きまして誠にありがとうございます。またご多忙の中ご講演頂きました石飛幸三先生にはこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

今回の研修のテーマは「平穏死のすすめ」です。特別養護老人ホームの常勤医として携わってきた石飛先生の貴重な話となりました。体験談も含め、時には冗談も取り入れつつ、引き込まれるような語り口調で講演の時間はあっという間に終わりました。

その中でも一番印象に残っている話が、数年間、胃瘻(いろう)流動食だった方が大好きなビールを口から飲むという話でした。正直耳を疑うような話でしたがしっかりと動画でその様子が残っており、むせ込むこともなくビールを飲ませてもらう姿がそこにはありました。奇跡なのか、それとも偶然なのか、とにかく本人にとったら大好きなものを口から飲める、私たちにとって当たり前のことがどんなにも幸せなことかと思知らされる場面でもありました。一歩間違えればどうなるかは誰にでも想像できるような事ですが、石飛先生の思いがそのご利用者の大好きなビールを飲むということに繋がったかと思えます。

今回の研修を通して、テーマは「平穏死のすすめ」ですが、人が最期を迎えるということの考え方は様々なかと思いました。看取り期をどこまでの医療で利用者の方を支えていくのか、特別養護老人ホームなどの介護施設で出来る医療や介護でその方を支えていくのか、はたしてご利用者本人、ご家族はその最後に何を感じるのか。訪れる親の死に対して迷い戸惑いがあると思えます。はっきりとした正しい答えはないのかもしれませんが。私たち介護職は、その利用者の方の最後と向き合ってきた過程、今までどのように接してきたか、本人と家族の思いを取り入れつつ支援をしていくことが何よりも大切なのではないのでしょうか。医療とは、介護とは何なのかを改めて考えさせられる内容の研修でした。

今回講演のテーマは人の最期ということで難しいものでしたが、これからも多くのご利用者の方と関わり、様々な経験を通して私たちは学んでいくかと思えます。その中でもご利用者本人の思い、ご家族の思いを大切にしながらその方がその人らしく最後まで生活できるように支援していくように努めていきたいと思えます。(山木)

## ゴーヤ通信

今年も、上並榎第3町内会の山中区長さんと上並榎第2町内会の市川さんにゴーヤのグリーンカーテンを作って頂きました。去年は、7月位からゴーヤの実がなりはじめ400個以上の収穫ができました。今年は、昨年以上の収穫を目指し毎日楽しみに水やりをしています。町内会のみなさんありがとうございます。大切に育てます(^^)





## 便利屋 ファミリーようざん

こんにちは、ファミリーようざん高崎中央店、店長の吉田です♪  
 本日は、草刈りに行って参りました!草だからと侮るなかれ!大きくなると大変です。草刈り、処分も一苦労だと思います。

そんな時は吉田店長にご依頼下さい!!喜んでお伺いします。半日で機械を使って!はい!こんな感じです。スッキリしたお庭になります。お客様も久しぶりの綺麗なお庭で思わずにっこり。

いかがですか?草刈り、草むしり作業は私にお任せ下さい。無料見積もりさせていただきます。夏前にお庭すっきり対策はいかがですか??除草剤撒きも承ります♪

便利屋ファミリーようざん高崎中央店では、テレビアンテナ取り付け、エアコン取り付け取り外し、エアコンクリーニング、洗濯機クリーニング、換気扇取り付け、レンジフード取り付け、ハウスクリーニング、浴室掃除、キッチン清掃、ベランダの清掃、お庭の草刈り、剪定、鳩ネットの取り付け、引き戸修理、ドア修理、雨漏り補修、排水溝のつまり、害虫、害獣、害鳥駆除、不用品処分の



お手伝い、家具や家電の移動、お引越しのお手伝い、家具の組み立て、解体作業、リフォーム業、クロス張り替えなど、いろいろとさせていただきます!!お困り事の解決は便利なファミリーようざん高崎中央店にお任せください!!皆様に喜んで頂けるお仕事ができればと思います。(吉田)

## ケアサポートセンターようざん藤塚



日中は少し汗ばむほどの季節となりましたが、皆さまお変わりございませんでしょうか。

ケアサポートセンターようざん藤塚では母の日に合わせておやつレクリエーションを実施致しました。女性利用者様の優しいイメージを意識し、赤やピンクを基調にして盛り付けたケーキと、白桃のフレーバーティーを召し上がって頂きました。お湯を入れると濃いピンク色のお茶に甘い香りが漂ってホール内がオシャレなカフェの様でした。参加された利用者様には特別な時間をお過ごし頂けたのではないかと思います。一緒に手作りのカーネーションを差し上げると皆さま笑顔で受取って下さり、華やかな笑顔がとっても素敵でした。6月は父の日です。男性利用者様へ向けてどんな贈り物を差し上げようか考えるのがとても楽しみです。

日ごろ行うレクリエーションもマンネリ化しないよう様々な企画に取り



組んでいます。中でも今回初めて行った[お絵かきクイズ]は大変盛り上がりました。利用者様にお題に出された動物を描いて頂き参加者で当てるといものです。描いた方から体の色や鳴き声のヒントを頂いたりしながら正解を模索するのですが、出題された利用者様から頂くヒントが職員も知らないような豆知識が含まれており、勉強させて頂くばかりでした。

絵の上手い下手は関係ありません。想像した対象を描く事で楽しんで脳に刺激を与え、たくさん笑って頂くことができ、とても良い時間を過ごせたと感じました。

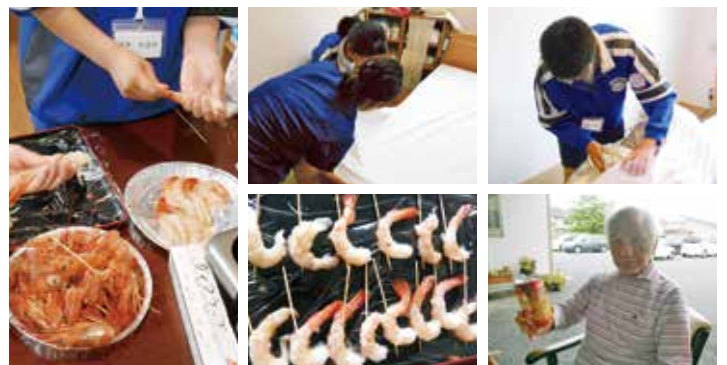
今後とも利用者様に楽しい時間を提供していけるよう努力していきたいと思ひます。(奈良)

## ナーシングホームようざん



初夏の風に肌も汗ばみ木々の緑が目にしみる季節となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

さて、ナーシングホームようざんでは恒例となりました食事レクリエーション、今回は急な暑さも吹き飛ばすスタミナ満点のバーベキューを企画してみました。「やるベンチャー」として職場体験中の中学生も参加して下さい、一緒に汗を流しました利用者様ご自身のお孫さんのような中学生と一緒にテーブルを囲み、皆様もいつも以上に笑顔が絶えません。「食べ過ぎちゃうね」と満足そうなお様子です。お肉にエビ、焼き



おにぎり、焼きそばと様々なメニューをおなか一杯堪能していただきました。さらには、面会に来ていただいていたご家族の方にも一緒に召し上がっていただき、良い機会になったと喜んでいただくことができました。これから湿度も気温も高い日が多くなり、熱中症等により一層の注意が必要になりますが、水分や塩分の補給をうまく促せるようレクリエーションを工夫していきたいと思ひます。(関根)



## グループホームようざん倉賀野

緑が目鮮やかな頃となりました。我が苑でも、その時期の年中行事のものや、花、木、草などの制作を、利用者様と一緒に作り壁や天井に飾るなどして、季節の移り変わりを感じていただけるようにしています。また、その方々に合わせた個別レクリエーションにも力を入れています。

さて、5月には子供の日、母の日などのイベントもあり、6月には父の日もあります。毎年どのようにしたら楽しんでいただけるのかを考えるのもうれしい悩みです。利用者様と接するにあたり、もしこの方が自分の家族であるなら、こういう介護をして欲しい…、そんな気持ちをもって日々仕事をしていきたいと思っています。これから梅雨で鬱陶しい日も多くなりますが、明るく元気に頑張っていきましょう!(内田)



## ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは。レクリエーションリーダーの道下です。レクリエーションとは、利用者様にゲームや体操を通して楽しい時間を過ごしていただくもので、ケアサポートセンターようざん双葉では毎日欠かさず行われています。今回はその一部をご紹介します!

まず、今月は園芸レクリエーションに挑戦し、利用者様と一緒に野菜を植えました。担当した職員からは、成長してグリーンカーテンにできたら…との話がありましたが、なんとその前に早速効果が現れました。普段職員から利用者様に働きかけて散歩に出かけたりするのですが、その際のやり取りです。

職員「皆さん!散歩に行きましょう!」

利用者様「いいね!花に水もあげなきゃだね!!」

(思わず陰でガッツポーズをしたのは内緒ですが…)利用者様が自ら園芸レクリエーションで植えた花のことを心配してくださったのです。

毎週日曜日には利用者様も職員も楽しみにしている食事レクリエーションが行われます。5月14日は母の日という事で女性の利用者様中心に(もちろん男性の利用者様に対しても)日ごろの感謝を込めてお花



に見立てたカップケーキと一緒に作っていただきました。

また、ケアサポートセンターようざん双葉では機能訓練も充実させ、1日2回10時と14時に梅干し体操を毎日欠かさず行っています。ある新規の利用者様が歩行訓練を希望されていると情報が入ったので、平行棒を使用したオリジナルの歩行訓練メニューを作成しました。さらに所長からも、一段階レベルアップした機能訓練を提供させていただきました。

毎日のレクリエーションや機能訓練を考えることはとても大変なことですが、このように所長はじめ職員間で情報共有を行い、利用者様に素晴らしいサービスを提供できるよう努力しています。

レクリエーションのゴールは、どんな優れた効果よりも利用者様の笑顔だと日々痛感しています。

これからも職員一同利用者様の笑顔が絶えることのないよう努めさせていただきます。

ご家族の方々もご希望等ありましたらご連絡いただけると幸いです。(道下)

## 訪問介護ぽから

皆様こんにちは、早いものでもう半年が過ぎようとしています。みんなの嫌がる入梅もすぐそこに近づいてきました。

6月と言えば、唯一祝日の無い月ですね。しかし、結婚式を挙げる方には「ジュンブライド」でこの月に結婚すると女性は幸せになるそうです。もともとは、ギリシャ神話の女神の名前から来ていて、欧州では長い冬が明けて、花が咲き乱れ開放的になり気候も良いそうです。日本では梅雨の真っ最中ですが、日本でも数十年前からジュンブライドにあやかって6月に式を挙げるカップルが増えてきたそうです。

そんな6月ですが、私の大好きな紫陽花が咲くので、今年は何処の紫陽花を見に行こうかなと楽しみにしています。

時期を問わず私達ヘルパーは、利用者様とご家族の笑顔のために一生懸命責任を持ってサービスをさせて頂き、また来て下さいと言われるように日々心を込めてお仕事させていただきます。(富越)



## ケアサポートセンターようざん倉賀野



皆さんこんにちは。初めてようざん通信を書かせていただきます。この職場に足を踏み入れてから早いもので10か月が過ぎようとしています。何もわからず不安でいっぱいだった私が何とかここまでこられたのも、先輩職員の方々、利用者様、そしてそのご家族の方々の温かいお言葉や優しい笑顔があったからこそだと思います。これからもその言葉や笑顔を自分の財産にできるよう、いつも初心に返った気持ちでケアに取り組んでいければと思っています。

寒い時期には室内でレクリエーションを行っていましたが、暖かい日が多くなり、ドライブに出掛ける機会も増えるのではないかと思います。先日、ケアサポートセンターようざん倉賀野では「藤岡総合運動公園」に藤の花の観賞に行き参りました。例年になく暖かさのせいか花は半分ほど散ってしまっていて、新緑と他の花の観賞になってしまいましたが、利用者様は、普段は来ることのない場所、見ることのない景色に



大変喜ばれ、いつもはあまり歩かれない方も一生懸命歩いていらっしゃいました。疲れたなどの言葉もなく、「きもちいいねー」などとおっしゃって、皆さん笑顔で帰苑されました。

また、慰問の際には、利用間もない利用者様も一緒に歌を歌われたり、見よう見まねで一緒に踊ったりと新発見がたくさんあって、毎日私たちの方が楽しませて頂いています。

これからも健康で笑顔で過ごせるレクリエーションを考えていきたいと思っています。

最後になりましたが、これから梅雨を迎えジメジメとした時期になってまいります。体調を崩すことのないよう、熱中症対策なども万全に行き、皆で元気に夏を迎えたいと思います。(遠藤)

## ケアサポートセンターようざん飯塚



ケアサポートセンターようざん飯塚では、5月にビッグイベントがありました。5月9日に、演歌歌手で活躍中の『駒あき子』さんのコンサートが開催され、前橋シティFMの収録が行われました。利用者様からの数々の思い出のリクエスト曲を熱唱して頂き、感動して涙する利用者様の姿があちこちで見受けられました。駒あき子さんは、ようざんカラーの青いドレスで登場し、ホール内は大いに盛り上がりました。利用者様は、リクエスト曲にまつわる思い出話や歌の感想のインタビューを受け、緊張の面持ちでマイクに向かって答えていらっしゃいました。普段見られない利用者様の姿がそこにはありました。駒あき子さんの歌の数々に私達職員も感動しました。集合写真は貴重な思い出です。この日の模様は、6月9日(金)14時～14時半、FM前橋(84.5MHz)にて放送されました。皆様お聴きになりましたか?また、番組に花を添えて下さった他事業所からお越し頂いた利用者様と職員の方々にもこの場を借りて御礼申



上げます。ありがとうございました。

また、「母の日」レクリエーションを行いました。母の日までに利用者様と職員で何日も何日もかけて協力製作し、お花紙から本物のカーネーションに限りなく近いプレゼント用のカーネーションを作ることができました。母の日当日には、女性の利用者様限定で、足湯&マッサージでくつろいでいただき、手作りカーネーションのミニ花束をプレゼントし喜んでいただくことができました。最後に職員手作りのくずもち&お抹茶を全員に召し上がって頂きました。

ケアサポートセンターようざん飯塚では、利用者様と共に楽しめる季節のレクリエーションを提案し利用者様と職員が協力し合い計画を進めて実行しています。今後も皆様と楽しんでいきたいと思っています。よろしくお願致します。(福島)



## ケアサポートセンターようざん並榎

若葉萌える季節となり、日中は汗ばむ日も増えてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。



先日ケアサポートセンターようざん並榎では、お寿司レクリエーションを実施しました。柔らかく食べやすいネタを使用し、職員が握って利用者様に提供しました。白いシャリの映える黒いお皿や、日ごろ使用しているお盆の代わりに、利用者様への感謝のメッセージを印字した紙で「特別なランチ」を演出しました。日頃の食事とはまた違った趣の寿司を召し上がっていただき、「美味しかったよ」「今日来ることが出来てラッキーだったよ」と笑顔でおっしゃって下さる利用者様の姿に、こちらも笑顔を頂きました。利用者様の中には、日頃心身の状態などによって、お寿司屋さんへ行くのもままならない方も多くいらっしゃいます。そういった方々にも、レクリエーションを通じて、お寿司というささやかな贅沢を感じて頂ければ幸いです。

また、端午の節句にちなんで、菖蒲湯を提供しました。菖蒲湯には、昔から伝わる厄除けに加え、血行促進の効果もあるそうです。湯船に浮かぶ菖蒲の鮮やかな緑色に、私自身も季節の移ろいを感じました。

暦の上ではもう夏です。次第に暑くなりますが、水分をこまめにとり元気で過ごしてくださいませ。(梅山)

## ケアサポートセンターようざん石原



年が明けてあっという間に1年の折り返しになろうとしています。皆さん体調は大丈夫ですか?梅雨の時期、身体には気を付けて下さい。

陽気も暖かくなり利用者様と散歩に出掛けたり、菜の花畑までドライブに行ったり、気持ちの良い日々が過ごせました。今月はデュアルタスクに特に力を入れ、利用者様の脳活性を図りました。

さて今月はケアサポートセンターようざん石原のイベント「さつき祭」があり、利用者様は勿論、地域の方、また近隣の子供達等たくさんの



方々が遊びに来てくださり大人も子供も笑顔いっぱいでした。無料配布の焼きそば、フランクフルト、綿あめなどの屋台は大盛況で、特にかき氷は気温が30度を越えたせいもあって、おかわりをする人で溢れていました。室内の会場でも歌謡ショーで盛り上がりました。

これもひとえに、慰問の方々・他事業所の方々・地域の皆様の助けがあってこそと思っています。ありがとうございました。

蒸し暑い季節になりますので健康には気を付けて、皆様が安全に楽しく過ごせるように頑張っていきたいと思えます。(横堀)

## デイサービスぽから



みなさんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか?今日は咀嚼について少し触れてみたいと思います。

『口は健康の源』『健康は食べる事から』という言葉通り、歯や口の維持管理はとても大切なこととされています。

今から約150年前、イギリスで首相を務めたウィリアム・グラッドストーン氏が『1口30回噛みましょう』と言い始めたとされています。ウィリアム氏が85歳のとある記者会見で『健康の秘訣は?』との質問に『神は人間に32本の歯を与えてくださった。一本一本の歯に感謝して噛むと32回になるだろう。だから私はいつも32回噛むようにしている。』と答えたそうです。よく噛み唾液を多くすることは私たちの体や脳に色々な良い効果を与えるという



ことがわかっています。ここに噛むことの良い効果をあげてみたいと思います。

※消化が良くなる※虫歯の予防※肥満の予防※脳の働きが良くなるなどです。

1口「30回」よく噛んで健康な体作りをし長生きしましょう!!(谷川)



## 特別養護老人ホームモデラート



風薫り新緑眩しく日差しの中に夏の気配も感じる今日この頃ですね。特別養護老人ホームモデラートの周りは麦が日々成長しているようで、昨年、「ここは麦がたくさんあるね」とお話ししながら入居者様と散歩したことを思い出し、一年経つのは早い!!と改めて実感しました。この気持ちの良い季節を更に彩るため、エントランスに花を寄せ植えしました。

入居者様からも以前から花を植えてみたいというご要望をいただいていたので、お試して職員がプロのアドバイスを受けいくつか作ってみました。なかなか素敵です。南側に目をやると深い森があり、そこから鶯の「ホーホケキョ」という例の澄んだ鳴き声を聞くこともでき、自然を

満喫できます。驚って梅の季節だけではないのです。特別養護老人ホームモデラートに来て知りました!

さて、鶯の鳴き声を楽しむのもいいけど、入居者様の歌声も聞きたいし、思い切り声を出したいですよ、ということでカラオケ大会を行いました。職員も参加し、短い時間でしたが皆で楽しむことができました。そろそろ梅雨の時期、気の滅入りがちな時は、歌を歌って笑って楽しく過ごせるといいですね。(齋藤)

## スーパーデイようざん栗崎



今年もはや半年が過ぎ時の早さを感じるこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

5月13日、「第4回くりぼか祭り」が雨天中止となり、楽しみにしていた利用者様は落胆していらっしゃいましたが、そんななかスーパーデイようざん栗崎に「ぐんまちゃん」が遊びに来てくれました!(^^)初めてみる利用者様も、ぐんまちゃんの愛らしさに終始笑顔(^o^)大変喜んでいただくことができ、一気にバツと明るくなりました。

母の日にはカーネーションを利用者様と職員とで制作し、職員から感謝を込めてプレゼントさせて頂きました。男性の方にもお持ち帰りいただき、奥様に渡していただき喜んでいただくことができました。

栗崎アグリファームでは、春に植えたじゃが芋が、すくすくと成長し収穫が待ち遠しいようです。毎日窓から眺めてはわが子のように成長を楽しみにしています。

毎年恒例の緑のカーテンを作るのにゴーヤを植えました。緑のカーテンは、利用者様に癒しを与えてくれると大好評です!

これから夏にむけてこまめな水分補給と温度調節に気をつけ、利用者様に穏やかに安心して過ごしていただける様、職員一同取り組んで参ります。(星野)





## ケアサポートセンターようざん



皆様こんにちは!そしてはじめまして!ケアサポートセンターようざんの柏原です!昨年の11月に入社して今年の5月で半年になります。入社して右も左もわからず戸惑う事ばかりでしたが励まして下さる利用者様やそのご家族、頼りになる諸先輩方の叱咤激励を頂き日々勉強の毎日を送っています!すでに見知って頂いている方や、ご家族もいらっしゃると思いますが改めてこの場を借りて挨拶をさせていただきます。今後も利用者様と一緒に、楽しく充実した毎を送れるように日々頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します!

さて!今月は、気持ちのいい五月晴れの日が続き利用者様と一緒に外へ出る事が多くなりました。ケアサポートセンターようざんでは玄関で花を育てているのですが、外に出るとその花をご覧になり「きれいだねえ」「可愛い花だね」と皆様、顔をほころばせます。なんだかこちらまで嬉しい気持ちになります。また、ある利用者様のご自宅に綺麗な牡丹が咲いているそうで、職員が「お庭の牡丹を見たいですねえ」と言う

と、なんとその牡丹をご自宅から持ってきて下さって、利用者様皆様と職員と一緒にしばらくその牡丹を見て楽しい時間を過ごした事もありました。花は心を豊かにするとはよく言ったもので、利用者様の穏やかな顔を見ていると本当にそうなんだなあと思えました。

話は変わりますがケアサポートセンターようざんでは日々のレクリエーションにも力をいれています!毎日の体操は勿論、塗り絵や食事レクリエーション等を行っています。今月は焼きそばを利用者様に作って頂く機会があったのですが、材料を上手に切って下さるとても美味しい焼きそばが出来ました。

最後になりますがこれからもケアサポートセンターようざんでは今後も利用者様に楽しんでいただけるレクリエーションを企画するとともに、花を見ている時のような穏やかな気持ちになれるような場所を提供できるよう職員一同励んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します!(柏原)

## 介護相談センターようざん飯塚

はじめまして。4月16日から介護相談センターようざん飯塚に入職しました石橋です。以前、両親の相次ぐ怪我や病気で、今後の生活の見通しも立たず途方に就いていたところ、ケアマネージャーさんやサービス事業者の方々との出会いによって、何とか生活を立て直すことができました。

今、私がこうして仕事ができているのもそういった方々の支えがあったからだ感謝しています。私が受けたご恩を、今度は私の関わる方達に少しでもお返しできたら...と思っています。まだケアマネージャーになったばかりで、勉強、勉強の毎日です。笑顔を忘れず、利用者様やご家族との信頼関係を築いていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します(石橋)



## デイサービスようざん並榎



いつもようざん通信をご愛読して下さりありがとうございます。今月も盛り沢山のレクリエーションを実施させていただきました。一部ではありますがご紹介します。

まずは5月2日の八十八夜。この日はお茶会を開催。利用者の皆さまには素敵な和服を羽織りまさに千利休になったかのような姿でお茶をたていただきました。ほかに5月5日の子供の日には巻き寿司を、手作りおやつではフルーチェを、毎月実施している日本全国うまい物展では名古屋の小倉トーストを提供させていただき、数多くの調理レクリエーションを実施致しました。調理レクリエーションでは利用者の皆さまに手伝っていただく場面が多くあります。調理は生活の中で繰り返されていた馴染みの作業です。こうした作業をしていただくことが自立を促し、介護予防にも有効とのこと。また、最近では脳の前頭前野の働きを活性化するとの説もありますので、これからも積極的に取り組んでいきたいと思っています。なんといってもみんなでワイワイ楽しく作るのが最高です♪

続いては慰問です。今月は久しぶりにアニマルセラピーで高崎動物



専門学校で学生さんが来ていただきました。動物と子供は鉄板ですね♪かわいいワンちゃんを見ると思わずニヤけてしまう利用者様がたくさんいらっしゃいました。いつも慰問でご協力して下さっている方々、この場を借りて感謝の言葉を伝えさせていただきます。いつもありがとうございます。

そして…、なんといってもビッグイベントとして母の日がありました。手作りのカーネーションを職員がプレゼントすると中には涙する利用者様もいらっしゃって、職員も思わずウルウルする場面がみられました。また「私はお母さんなんてトシじゃないよ!18歳だからむしろ娘だよ!!」など冗談で盛り上がりたりして笑いあり、涙ありの印象に残る母の日のプレゼントでした。

最後に、この仕事をしていると人生の最終章に関わる人が多いです。「もっとこうしてあげればよかった…」と思う事も多くあります。悔いの残らないケアを目指しこれからも多くの利用者様に心から笑っていただけるような支援をしていきたいと思えます。(行方)

## ケアサポートセンターようざん大類



皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。暑かったり寒かったりと温度差があるこの時期、くれぐれも体調管理にお気をつけ下さい。

さて、ケアサポートセンターようざん大類では、外出レクリエーション・食事レクリエーションなどさまざまな行事を行ってまいりました。

外出レクリエーションでは、お天気のいい日に木部町のバラ園へ出かけ、数々の色鮮やかなバラを見学してきました。利用者様は、そこに咲いているバラに負けず劣らず美しい笑顔を活かす、とても喜んで下さいました。



食事レクリエーションでは、うどん作りを行いました。利用者様は美味しいうどんが出来上がりますようにと期待に胸を膨らませ、うどん粉を使った麺作りを手伝って下さいました。皆様お手伝いご協力有難うございました!出来上がったうどんを利用者様と職員と一緒に食べ、美味しさ喜びをわかちあいました。

職員一同日々努力しながら、これからも、利用者様に「生きがい」として楽しんで頂けるレクリエーションを考案、実行して行きたいと思えますので、これからもよろしくお願い致します。(吉田)



## スーパーデイようざん石原

皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか？5月後半から真夏のような暑さが続き「今から、こんなに暑い～!」「夏バテだー!」と言った感じでしたね。これからの梅雨の時期に備えて体調管理に気を付けて、夏本番で負けない体づくりをしておきたいものです。

そんな夏日の中、スーパーデイようざん石原では年間最大イベントの『さつき祭』が開催されました。「私も来るからさ、あんたもおいでよ」と前々からお祭りを楽しみにされ、お互いに誘い合ってお越し下さった利用者様もいらっしゃいました。

屋外では、恒例のかき氷、フランクフルト、焼きそば、綿菓子の出店が並びました。普段食が細い利用者様も「焼きそばが食べたい!」とおっしゃって完食されたのには、びっくりするやら嬉しいやらでした。綿菓子には「やーだあ、懐かしい」と子供の頃を回想され話が盛り上がり、笑い声が文字通り五月晴れの空に響き渡っていました。

屋内では、昨年同様オールドヒット・フレンドさんのステージが催され、さらびやかな衣装と時にはユーモアを交えた見事な踊りと歌や軽快な話術に魅了され、思わず「うまいぞー」と声援を送りながら楽しいひと時を満喫していらっしゃいました。特に『岸壁の母』では、感動のあまりハンカチで目頭を押さえる利用者様の姿も見られました。

無事にお開きとなり、余韻に浸りながら笑顔でお帰りになる利用者様を見送るのが、職員一同本当に良かったと嬉しく思う瞬間でした。(手島)



## スーパーデイようざん双葉



皆様こんにちは。お変わりございませんか？ここスーパーデイようざん双葉では、毎月職員が順番に、その月のレクリエーションを立案企画し実行しています。5月は何と言っても「母の日感謝祭」です。

プレゼントは手作りのプレスレットとカーネーションの花束カード。プレスレットを付けた優しい笑顔の利用者様。花束をそっと開けると、私達が感謝の気持ちを込めてしたためたメッセージが♡

思えば激動の時代を生き抜いて、近代日本の礎を築いて来られた「強い母」。子供たちを育て導いた「優しい母」。そこにはお一人お一人の人生があります。

私たちは「ありがとう」の言葉に育てられ「ありがとう」の言葉に支えられ“今”があるのです。

言っても言われても嬉しい言葉「ありがとう」。どうぞこれからも、よろしく願い致します。(櫛田)





## グループホームようざん



皆様こんにちは、5月といえばこどもの日や母の日など行事がたくさんあり、カレンダーを見るのが楽しみな方もいらっしゃるのではないのでしょうか？!

グループホームようざんでは、利用者様・職員一同窓の外を眺めながら、その日のお天気に一喜一憂する毎日です。そんなグループホームようざん5月の様子を紹介していきたいと思います！

暖かい日はもちろん、お散歩ですよねえ!「桜も散っちゃったねえ」と名残惜しいご様子ですが、雨上がりに光る新緑を見て「元気だねえ〜はっはっは!」と季節の移り変わりを楽しんでいらっしゃいます。私たちが負けてはられませんね!

次は、恒例の一大イベント、そうです!母の日!女性の利用者様が多いグループホームようざんですが、今年は職員一同感謝の気持ちを込めてクッキーを焼き、折り紙で作製した手作りカーネーションをプレゼントさせて頂きました。利用者様は「ありがとねえ、うれしいよお〜!」ととても喜んで下さいました!カーネーションも「飾っといてもいいかねえ?」と、気に入って頂けたようでこちらも嬉しくなりました。夜な夜な頑張って作った甲斐がありました!そんな気持ちをお隣にも!お・す・そ・分・け!ということで、おとなりのスーパーデイようざんに伺いました。とても印象に残ったのは男性の利用者様に手渡した際、「私にかい!?!」と驚かれ、「奥様にどうですか?」と言うと、「いやあ、なんだか照れくさいなあ」と笑顔でおっしゃっていた方がいらっしゃいました。今度奥様の反応をお聞かせくださいね!

お伝えできなかった分はお写真でご容赦を!これからも利用者様に喜んで頂けるような催しを行うべく職員一同試行錯誤しながら頑張ります。つたない文章ですがご覧いただきありがとうございます! (松崎)

## ケアサポートセンターようざん中居



一人の利用者様が「美味しいカレーが食べたい」とおっしゃいました。すると一人の職員が「自分が人に喜ばれるカレーを作って見せますよ!」と言いましたとさ。

毎年恒例になりつつある、ケアサポートセンターようざん中居の野外バーベキューですが、毎年同じじゃつまらない。今年はおお客様のご要望を受け、例年通りのバーベキュー以外にも職員の手作りカレーライスを振る舞わせていただきました。厨房からはカレーのいい香りが漂い、「美味しそうな匂いがするね」と早々に気付かれた利用者様もちらほら。天候にも恵まれ、カレーライスとバーベキューで焼いたアツアツの食材を召し上がって頂きました。皆様口々に「美味しいよ!」とおっしゃって、笑顔で召し上がって下さいました。普段は少食の利用者様も「おかわりありますか?」「おかわりください」と次々におかわりのコールが響き渡り、皆

様に満足して頂いたかと思います。カレーライスの後はお肉!カレーライスをおかわりした後にまだお腹に入るかしら?と少しずつ焼いていましたが、またまたおかわりをされる利用者様に驚かされました。陽の光の下で皆様にいつもと一味違う食事を提供させていただくことができました。

利用者様のご要望を伺い、それをどのような形で提供し、利用者様に笑顔になっていただけるかを、職員一丸となって考え達成することができる様に努力し、これからも皆様に楽しい毎日をご過ごしていただけるように努力していきます。

お知らせが遅れましたが、今年の4月よりケアサポートセンターようざん中居に新しい職員が入職しました。社会人1年目の新人さんです。これからの活躍に期待しています。(大川原)



## ケアサポートセンターようざん小埜



気温差の激しい今日この頃ですが、皆様、体調など崩してはいないでしょうか？

もうすでに「おじさん」の私などは気温差についていけずへろへろですが、ここケアサポートセンターようざん小埜の利用者様方は、お年を感じさせないくらいに元気いっぱい過ごしていらっしゃいます。つい最近まで「もうダメだ」などとおっしゃっていた方も、お食事をモリモリと召し上がりゲームにレクリエーションに「疲れ知らず」で楽しんでいらっしゃいます。先日は、観音山ファミリーパークへピクニックに出かけてきました。5月とはいえ夏のような日差しの中、お弁当にお茶やビール(ノンアルコールです)を持って、ゲームをしたり昼寝をしたりして一日楽し

んでまいりました。パワフルな利用者様に沢山の元気をいただきました。

ケアサポートセンターようざん小埜は、毎日が沢山のイベントで満たされています。若い職員が常に新しいことにチャレンジしバージョンアップを目指し、これでもかと前向きに頑張っています。「おじさん」の自分についてはいくのがやっとです(トホホ)がもちろん全力で頑張っています。

所長も率先してイベントに協力してくれるので、私たち職員もとてもやりがいを感じています。これからもケアサポートセンターようざん小埜は元気いっぱいに頑張って、利用者様の笑顔を沢山見ることができるよう努力していきます。「おじさん」も頑張ります!(戸所)

## ケアサポートセンターようざん栗崎

皆様、こんにちは。梅雨の時期となり気温差の激しいこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん栗崎では5月も様々なレクリエーションやイベントを行いました。

13日は恒例のくりぼか祭りの予定でしたが、あいにくの雨の為、残念ながら祭りは中止になってしまいましたが、ぐんまちゃんが遊びに来てくれました。愛くるしいぐんまちゃんの登場に利用者様も大興奮。思わず抱きついたり、握手したりと笑顔があふれました。別の日にはランチレクリエーションでうどんを作りました。さすが小麦文化の群馬県。皆さま、うどんが大好きですね。「昔は夕飯は毎日うどんだったよ」「そうそう」と自然に会話も弾みます。手でこねたり、足で踏んだりいただき、生地を仕上げました。普段は食の細い利用者様も「美味しいね!」とあっという間に完食されました。喜んでいただくことができて嬉しかったです。

5月は三人の方が誕生日を迎えられました。その中のお一人、開設後まもなく利用開始された利用者様がめでたく99歳となりました。白寿おめでとうございます。皆で盛大にお祝いをさせていただきました。来年の100歳のお祝いを今から楽しみにしています。

また健康福祉大学の看護学生の実習や矢中中学校のやるベンチャー(職場体験)もあり、利用者様、職員共に元気をいただきました。

最後になりましたが、これからの時期心配な熱中症、脱水症状の予防に努めていきたいです。今後も、皆様の笑顔のため職員一同頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。(萩原)





## ケアサポートセンターようざん貝沢



初夏の陽気を感じる今日この頃ですが、皆様いかにお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん貝沢では、5月もイベントが目白押しでした。

お楽しみのおやつレクリエーションでは『新茶パフェ作り』を行いました。白玉粉に豆腐を混ぜた生地を、利用者様が上手に団子に丸めて下さいました。お味も大満足!

5月14日『母の日』には、手作りのメッセージカードに担当職員がコメントを記入し、プレゼントしました。「ステキねえ!」と皆さん大変喜んで下さいました。



また、毎年恒例の『イチゴ狩り』を5回にわたって実施しました。天田農園で赤くて大きなイチゴを見つけて摘んでは、皆さん大きなお口で頬張っていらっしゃいました。いつも以上に笑顔がこぼれていました。

更に、今回初めて『フラワー会』の方々が慰問に来て下さいましたが、披露して下さいった曲が利用者様皆さんがよくご存知の歌ばかりで、大変盛り上がりました。次回の訪問が楽しみです。

ケアサポートセンターようざん貝沢では今後も利用者様の方に喜んで頂けるようにいろいろ計画しています。暑さが厳しくなりますので、皆様体調を崩さぬようお過ごし下さい。(佐々木)

## スーパーデイようざん飯塚第2



5月に入り、暑い日も増えてきましたね!利用者様も職員も元気いっぱいのスーパーデイようざん飯塚第2ではお天気のよい日にはお外でお昼ご飯を食べたり、お花を見にドライブに出かけたり、みんなで初夏を満喫しています♪(～o～)

イベントも盛りだくさんのスーパーデイようざん飯塚第2では先月の5周年(GO周年)記念祭に引き続き、5月は恒例の観音山ファミリーパークにお弁当を持ってピクニックに行ってきました♥当日は好天に恵まれました。少し暑いくらいの気温の中、水分補給をしっかりといただき、利用者様のご様子をしっかりと観察し、事故には十分注意しつつのピクニックとなりましたが、そんな中でもスーパーデイようざん飯塚第2のスタッフは利用者様に笑顔になっていただくことは忘れていません(^o^)観音山ファミリーパークでとても綺麗なお花をたくさん見たり、たくさん写真を撮ったり、皆でたわいもない会話をしながら一緒にお弁当を食べたり、たまたま練習に来ていたオカリナサークルの演奏を聞かせていただいたり…。出発からスーパーデイようざん飯塚第2に到着するまで利用者様も職員もみんな笑っぱなしの楽しいピクニックとなりました。

来月もまた楽しいイベントを企画できるよう、職員一同、力を合わせて頑張りま——す\ (～o～) / (丸山)





## グループホームようざん飯塚



真夏の様な汗ばむ陽気が続いています皆様、体調など崩していませんか？

グループホームようざん飯塚では今が旬のあざりとこしあぶらを使ってあざりご飯、こしあぶらの天ぷらを作り頂きました。あざりご飯にはあざりのダシがしっかりと染み付いていて、こしあぶらは懐かしい味がして皆様に美味しいと喜んでいただきました。余談ですが、アサリは動脈硬化、高血圧症予防にもなりますよ(^-^)

そして、今この時期は野菜の時期でもありますね。グループホームようざん飯塚ではトマト作りを始めました。利用者様が『美味しくなあれ!!』と念(笑)を込めて植えて下さいました。毎日毎日すくすくと育ってくれ



て今は植えた頃よりも2倍3倍と大きくなりました。水をあげる度にトマトが実になるのをすごく楽しみにしています。

天気もよく散歩するのも気持ちいいですね☆近くの公園ではつつじの花が咲いていました。綺麗な紫色で沢山咲いていて、穏やかな陽気を満喫して頂くことができました。

これからはもっと暑くなったり、梅雨が来たりと忙しい天気になってきますので利用者様の体調管理には十分に注意して毎日元気いっぱいにご過ごして行きたいと思っております!!職員一同一日一日気合入れて元気に明るく笑顔いっぱい頑張っていきます!!今後ともよろしくお願致します。(中村)

## 特別養護老人ホームアンダンテ



真夏のような暑い日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、特別養護老人ホームアンダンテでは「こどもの日」「母の日」にイベントを開催しました。こどもの日イベントでは利用者様に鯉のぼりの作成をお手伝いしていただき、見事な鯉のぼりが出来上がりました。また、母の日イベントでは職員が作ったカーネーションを利用者様にプレゼントして記念撮影をしました。当日のおやつレクリエーションでは綿あめを作りました。皆様童心に返り、満面の笑みを浮かべながらおいしそうに綿あめを召し上がっていました。

これから暑さの本番となります。利用者様が体調を崩すことのないよう十分注意し、季節を感じていただけるような楽しいイベントを企画していきたいと思っております。(高見沢)

## ショートステイようざん並榎



皆さん、お疲れ様です。今月もショートステイようざん並榎をご利用頂き、誠にありがとうございます。

早速ですが、5月に行ったショートステイようざん並榎のイベントを紹介させて頂きたいと思っております。

6日にはスタミナをつけて頂こうと「うなぎ」を作り、提供させて頂きました。うなぎが好きなご利用者様も多く、大変喜んで頂きました。5月中旬には30度を越す日が続きましたので、夏バテ対策にもなったでしょうか？また皆さんに喜んで頂け、そして健康増進にもつながるようなメニューを提供していけたらと思います。

13日には誕生日会を行いました。5月生まれの方はお1人でしたが、お祝いの言葉とケーキにとっても嬉しそうな笑顔を見せてくださいました。

15日はアニマルセラピーの慰問がありました。利用者様が大変人気のイベントの一つです。施設ではなかなか動物と触れ合うことができませんので、この時は普段見られないような笑顔に出会うことができます。

25日にはドライブでバラ園に行く予定でしたが、あいにくの雨で中止となってしまいました。また計画して次こそはいけるようにしたいと思います。

この他に、日々のレクリエーションなど以前より力を入れて、利用者様に楽しんでいただけるよう職員一同取り組んでいます。

これから梅雨の季節となりジメジメとした不快な日が続くと思われませんが、皆様体調に気をつけて、明るく笑顔で励んで行きましょう。(白石)



## スーパーデイようざん小埜



皆様お元気ですか?今回、スーパーデイようざん小埜では端午の節句の食事レクリエーションを行いました。酢飯を利用者様に混ぜていただいて、鯉のぼりのようなちらし寿司を皆様に提供すると、「綺麗にできたね〜」「食べるのもったいないわね〜」と笑顔の花が咲いていました。

午後のレクリエーションで、職員が新聞紙で兜を作っていると、「昔はこんな作ったわよね〜」とおっしゃいながら、一緒に作って下さいました。できた兜を利用者様や職員で被ると、「恥ずかしいけど何だか楽しいね」と自然と笑みがこぼれます。最後に全員で記念撮影を行いました。ハイチーズ。

また、利用者様と一緒に柏餅を作りました。餅のかわりに、利用者様が安全に食べられるようにホットケーキミックスとよもぎ粉を混ぜて作りました。利用者様に粉をかき混ぜていただき、団子状に丸めていただいたものをホットプレートで焼き、そのあとに粒あんを挟んで作りました。よもぎ粉の色が柏の葉のようになり、香ばしい柏餅ができました。利用者様も「あったかくて美味しいね」と喜んで下さいました。

また、5月14日は母の日でした。女性利用者様に感謝を込めて、職員が手作りしたカーネーションの造花とバッグチャームをプレゼントいたしました。利用者様お一人お一人にお渡しすると、「まあ綺麗ねえ」「ありがとうだね」「作るの大変だったでしょう」とおっしゃって下さいました。父の日にも男性利用者様に喜んでいただくプレゼントを計画しています。

来月も利用者様に笑顔で楽しんで頂くイベントを企画して参ります。また、夏を楽しむ涼しいレクリエーションも検討しています。是非一度スーパーデイようざん小埜に足を運んでくださいませ。(青木)



## ショートステイようざん

次第に日が長くなり、夏至を迎えようとしています。皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

4月17日に入社し、ここショートステイようざんに勤務しております郷竹人と申します。今回、本通信で自己紹介の機会をいただきましたので、入社の経緯などをお話させていただきたいと思っております。前職は、東京都にある日本ドッジボール協会という国内競技統括団体の事務員として、全国大会の運営や日本代表チームの編成・海外派遣などといった業務に携わっておりました。とてもやりがいのある仕事ではありましたが、『もっと人と向き合う仕事をしたい』という思いが次第に大きくなり、一念発起し、福祉関連の仕事に就くために退職しました。

退職後は、群馬社会福祉専門学校で6ヶ月間の公共職業訓練を行いました。久々の学校生活に懐かしさを感じるとともに、先生方の本当に愛情あるご指導のお陰で、介護に対する思いはより一層強くなりました。そのような中、介護実習で伺わせていただいたのがショートステイようざんでした。わずかに4日間の実習ではありましたが、餃子の王将ツアーにも参加させていただきました。とにかく明るい雰囲気だったのが印象的で、他にも施設見学をさせていただきましたが、職業訓練が終わった後、履歴書を提出したのは『ようざん』でした。

さて、日本のスポーツ界では3年程前から『スポーツ・インテグリティ』という取り組みが行われています。インテグリティというのは『高潔さ』『真摯さ』を表す言葉で、スポーツ・インテグリティとは、

- ・競技者であれば、八百長やドーピング(薬物等)を用いて競技力を向上させる行為を行わない
- ・指導者であれば、体罰やハラスメントを行わない



・協会組織であれば、助成金の不正受給や不透明な代表選手選考などを行わない  
 などといった項目から構成されるものです。私は既にスポーツ団体の人間ではありませんが、前職で大切にしてきた『真摯に対応する』という姿勢に対しては、これからも決して忘れることなく、利用者様の為に日々を過ごしてまいります。今後ともどうぞよろしく願いたします。(郷)



## スーパーデイようざん



紫陽花が目につく今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざんでは今月もお誕生日会を始め、母の日にはお一人お一人の写真と、折り紙で1つ1つ折ったカーネーションのカードをプレゼントし、15時のおやつには口の中で甘さ広がる手作りババロアを召し上がり、美味しく、楽しく、皆さん自然と笑顔になり喜んでいただくことができました。中旬には榛名のイチゴ農園に、イチゴ狩りに行って来ました。ハウスの中はイチゴでいっぱい「こんな大きいがあるよ!」「1年分食べるぞー!!」と利用者様、職員とも気合を入れ、たくさん摘みました。椅子に座り、練乳を付けてイチゴを食べると「おいしいよ!お腹いっぱいだよ。」ととても喜んで下さいました。「来年は1人20個目標ね!!」ともう来年のイチゴ狩りの目標も出ていました。

これからも職員一同、利用者様と共に笑顔いっぱい楽しい時間を過ごす事が出来る様日々心掛けていきたいと思ひます。今日もスーパーデイようざんでは暑さに負けず、たくさんの笑い声で盛り上がっています。(山内)

## スーパーデイようざん貝沢



春が過ぎ、少しずつ暑くなってきたり、雨が降ったりと、寒暖差が目まぐるしい季節がやってきましたね。皆様はいかがお過ごしでしょうか？私達スーパーデイようざん貝沢は、寒暖差に負けにくい元気な日々を送っています。

天気が良ければ外出し、暑ければホールで涼む。職員全員で皆様のニーズにお応えしつつ体調不良にならないよう、全力でサポートさせて頂いています。

さて、5月といえば子供の日ですね。利用者の皆様には、子供の日になんてで思い思いの「鯉のぼり」を作って頂きました。とても真剣に、そして楽しそうに鯉のぼり作りに取り組んで下さいました。中には自分のお孫さんを想い浮かべて大切に大切に作る方もいらっしゃいました。皆様「こどもの日じゃなくてじじいばの日だな」なんて笑いながらも、完成した鯉のぼりを見て大変満足して頂いたご様子でした。皆様の作った鯉のぼりは玄関、ホール内に飾り、元気に泳いでいます。毎日鯉のぼりを見に苑に来ると言う利用者様の楽しみにも一役かっています。

そしてもう一つ、5月といえば「母の日」。女性利用者様に日頃の感謝の思いを込め、母の日のカードを職員全員で作成し、紙で作ったカーネーションと一緒にプレゼントさせて頂きました。カードを受け取った女性利用者様はどなたも大変喜んで下さいました。中には涙を浮かべて下さる方もいらっしゃって、作った私たちは心から嬉しく思いました。これからも、そんな皆様の為に誠心誠意尽くしていきたいと思ひます。(須田)





# ケアサポートセンターようざん

# 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	ファミリーようざん高崎中央店	027-328-8808	027-386-5177

お問い合わせは、  
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い  
 0120-43-6541